

m s -Pro management

さあ プロマネを使ってみましょう。

前準備編

マスター登録



さあ プロマネを使ってみましょう。

プロマネを使用するにあたり、各種のマスター登録を最初に行います。
最初に「マスタ編集」ボタンから、各マスタの入力を行います。



マスタ画面には次の種類があります。(必須については、必ず設定が必要となります。)

マスターメニュー
機械マスター
社員マスタ
取引先マスタ
製番マスタ
工程マスタ
機械情報テーブル
製番工程パターン
基本工程パターン
工程機械テーブル

- ・ 機械マスタ (必須)

所有している加工機械を登録します。

- ・ 社員マスタ

このマスタは将来のオプション機能としての画面です。
現バージョンでは使用しません。

- ・ 取引先マスタ

繰返し受注のある取引先を登録します。

- ・ 製番マスタ

繰返し受注のある製番について登録します。

- ・ 工程マスタ (必須)

加工工程を登録します。

- ・ 機械情報テーブル (必須)

機械マスタで登録した機械の曜日別の稼働可能時間を登録します。

- ・ 製番工程パターン

製番マスタで登録した製品の加工工程を、工程マスタで登録した工程から登録します。

- ・ 基本工程パターン

製番工程パターンとは別に、加工工程のパターンを登録しておくことができます。

- ・ 工程機械テーブル

工程マスタで登録した加工工程に対し、機械マスタで登録した機械を紐づけします。
このマスタは、工程自動割付を行う場合は必須となります。

1. 機械マスタ

このマスタでは、所有している加工機械の登録を行います。

機械名称	表示順
切断機	1
MV60MC	2
PVC	3
MML10	4

機械名称

所有されている機械の名称を入力します。

工程スケジュールのガントチャートなどで機械名称として表示されます。

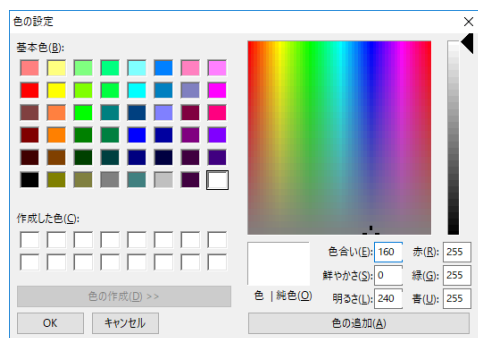
表示順

機械名称が表示される画面において、上から表示される順番を設定します。

機械カラー

背景色。文字色

このボタンを押すと下記のウインドウが表示されます。



ここで設定した内容は、「受注情報ガント」画面で、工程の背景色を、「割付機械の色で表示」に切替たときに、反映されます。

上記内容が設定できましたら、新規登録ボタンをクリックすることで、機械が登録されます。

また、登録された機械をクリックすると、その内容が表示されますので、変更・修正することが可能です。修正・変更した場合は更新ボタンをクリックしてください。

登録された機械をクリックし、削除ボタンを押すことで、登録した機械を削除することができます。

登録された機械をクリックし、クリアボタンを押すと、登録されていた内容が空白になります。

新規で入力を行うことができます。ただし、更新ボタンをクリックしなければ、登録内容はクリアされません。プロマネで工程管理を行う機械を、上記手順に従い、登録を行いましょう。

[目次に戻る](#)

2. 取引先マスタ

このマスタでは、取引先の登録を行います。

取引先マスタ	
取引先名称	<input type="text"/>
取引先略称	<input type="text"/>
<input type="button" value="新規登録"/>	
<input type="button" value="更新"/>	
<input type="button" value="削除"/>	
<input type="button" value="クリア"/>	

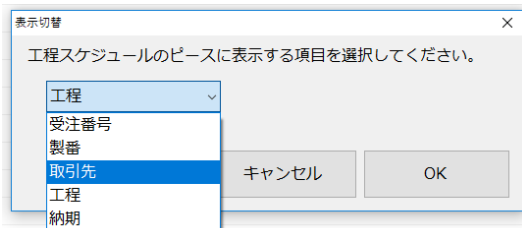
取引先名称	取引先略称
取引先 1	取 1
取引先 2	取 2
取引先 3	取 3

取引先名称

工程スケジュールの取引先名などで取引先名称として表示されます。

取引先略称

「表示切替」ボタンを押して表示される、下記のウィンドウで取引先を選択した場合に、工程スケジュール画面のガントチャートに配置されたピースの文字列に反映されます。



上記内容が設定できましたら、新規登録ボタンをクリックすることで、取引先が登録されます。

また、登録された取引先をクリックすると、その内容が表示されますので、変更・修正することが可能です。修正・変更した場合は更新ボタンをクリックしてください。

登録された取引先をクリックし、削除ボタンを押すことで、登録した取引先を削除することができます。

登録された取引先をクリックし、クリアボタンを押すと、登録されていた内容がブランクになり新規で入力を行うことができます。ただし、更新ボタンをクリックしなければ、登録内容はクリアされません。

上記内容で、取引のある受注先を登録します。

また新規取引先につきましては、取引先マスタではなく、受注情報入力画面でも、登録が可能です。

その場合、取引先略称が取引先名称と同じ文字列で登録されますので、気になる場合は、取引先マスタで修正を行うことができます。

プロマネで受注管理を行う取引先を上記手順に従い、登録を行いましょう。

[目次に戻る](#)

3. 製番マスタ

このマスタでは、製品番号（製品品番）の登録を行います。

製番マスタ	
製番名称	<input type="text" value="E-123-P-1234"/>
納期オフセット	<input type="text" value="3"/>
<input type="button" value="新規登録"/>	
<input type="button" value="更新"/>	
<input type="button" value="削除"/>	
<input type="button" value="クリア"/>	

製番名称	納期オフセット
E-123-P-1234	3
E-123-P-1235	0
E-123-P-1236	0
E-123-P-1237	0

製番名称

工程スケジュールの製番などで製番名称として表示されます。

納期オフセット

受注した納期に対し、完成日時を納期オフセット入力値分、前倒しで内部処理を行います。

（4月15日納期で、オフセットを2とした場合、内部処理は4月13日を納期として処理を行います）

受注情報入力画面で製番をリストから選択した際に、設定したオフセット値が反映されます。

上記内容が設定できたら、新規登録ボタンをクリックすることで、製番が登録されます。

また、登録された製番をクリックすると、その内容が表示されますので、変更・修正することが可能です。

修正・変更した場合は更新ボタンをクリックしてください。

登録された製番をクリックし、削除ボタンを押すことで、登録した製番を削除することができます。

登録された製番をクリックし、クリアボタンを押すと、登録されていた内容がブランクになり新規で

入力を行うことができます。ただし、更新ボタンをクリックしなければ、登録内容はクリアされません。

上記内容で、受注した製番を登録します。

また新規製番につきましては、製番マスタではなく、受注情報入力画面でも、登録が可能です。

その場合、納期オフセットは製番マスタには引き継がれませんので、製番マスタで修正を行うことができます。

[目次に戻る](#)

4. 工程マスタ

このマスタでは、加工工程の登録を行います。

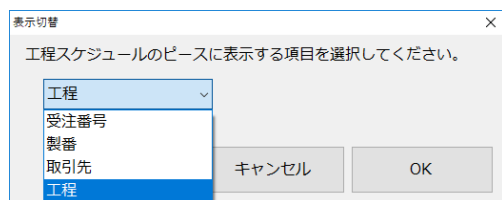
工程マスタ		
工程名称	<input type="text" value="マシニング加工②"/>	新規登録 更新 削除 クリア
工程略称	<input type="text" value="マ加②"/>	
表示順	<input type="text" value="2"/>	
工程名称	工程略称	表示順
切断機	切断機	1
マシニング加工②	マ加②	2
NC旋盤加工 (S)	旋盤S	3
NC旋盤加工②	旋盤②	4

工程名称

受注情報入力や受注情報進捗画面などで工程名称として表示されます。

工程略称

「表示切替」ボタンを押して表示される、下記のウインドウで取引先を選択した場合に、工程スケジュール画面のガントチャートに配置されたピースの文字列に反映されます。



表示順

工程名称が表示される画面において、上から表示される順番を設定します。

上記内容が設定できたら、新規登録ボタンをクリックすることで、工程が登録されます。

また、登録された工程をクリックすると、その内容が表示されますので、変更・修正することが可能です。修正・変更した場合は更新ボタンをクリックしてください。

登録された工程をクリックし、削除ボタンを押すことで、登録した工程を削除することができます。

登録された工程をクリックし、クリアボタンを押すと、登録されていた内容がブランクになり新規で入力を行うことができます。ただし、更新ボタンをクリックしなければ、登録内容はクリアされません。

プロマネで管理を行う加工工程を上記手順に従い、登録を行いましょう。

[目次に戻る](#)

5. 機械情報テーブル

このマスタでは、機械のキャパチェックを行うために、各機械・各曜日の稼働可能時間を登録します。

機械情報								
機械名称	切断機							更新
機械キャパ時間	日	月	火	水	木	金	土	
	0	1440	1440	1440	1440	1440	1440	

機械名称	機械キャパ日	機械キャパ月	機械キャパ火	機械キャパ水	機械キャパ木	機械キャパ金	機械キャパ土
切断機	0	1440	1440	1440	1440	1440	1440
MV60MC	0	1440	1440	1440	1440	1440	1440
PVC	1440	1440	1440	1440	1440	1440	1440
MML10	0	1440	1440	1440	1440	1440	1440

機械マスターにて登録した機械一覧が表示されますので、各曜日の機械の稼働可能時間（キャパ時間）を入力します。

デフォルトは24時間（1440分）となっています。

入力単位はメニューのオプションボタンをクリックすることで表示される下記のウインドウで変更することができます。

オプション

機械キャパチェック	する
工程間チェック	する
時間形式	分単位
予定遅れ表示	分単位
枝番管理数	なし
自動割付の次工程	次の日から割付ける
自動更新間隔	30 秒 (1 ~ 300)

キャンセル OK

機械名称をクリックし、機械キャパ時間を各曜日に対し入力します。

各受注情報で入力した工程の加工時間の合計と、このマスタで入力した内容と照らし合わせることで、工程設定が可能かどうかを判定します。

上記内容で、各機械の機械情報テーブルを登録します。

[目次に戻る](#)

6. 製番工程パターン

このマスタでは、製番マスタで登録した製番に対し、工程マスタで作成した各工程を割り付けます。

製番名称をクリックし、その製番で必要とされる加工工程をクリックして、追加ボタンにより、割り当てていきます。

追加した工程は、削除・順番変更・全クリアボタンが使用できます。

中央のエリアに工程が追加されますので、その工程の段取り時間・加工時間を入力します。

入力単位はメニューのオプションボタンをクリックすることで表示される下記のウィンドウで変更することができます。

ここで登録した製番登録パターンは、受注情報入力画面の、登録製番構成パターンで使用され、製番を指定することにより、工程が自動で登録されます。

クリックすることで、下記のウィンドウが表示され、OKをクリックすると登録された工程が挿入されます

また、製造工程パターンで製番と工程の紐づけを行わなくても、受注情報入力画面で、手動で設定することもできます。

[目次に戻る](#)

7. 基本工程パターン

このマスタでは、一般的な工程パターンを登録することで、先の製番工程パターンで紐づけしなくても基本的な工程を自動で挿入することができます。

The screenshot shows the '基本工程パターン' (Basic Engineering Pattern) registration interface. It includes a table for '工程パターン名称' (Engineering Pattern Name) with buttons for '新規登録' (New Registration), '更新' (Update), and '削除' (Delete). A central table '工程を選択してください。' (Please select an engineering) lists items like 'NC旋盤加工 (S)', '5面加工①', and '研磨加工 (平)'. To the right is an '工程一覧' (Engineering List) with items like '切断機', 'マシニング加工②', and 'NC旋盤加工 (S)'. Callout 1 points to the '新規登録' button, callout 2 to the '加工工程をクリック' (Click processing engineering) button, callout 3 to the '追加' (Add) button, and callout 4 to the '新規登録をクリック' (Click new registration) button.

工程パターン名称を入力し、工程一覧から工程をクリックし、追加ボタンをクリックします。必要な工程を追加後、新規登録ボタンを押すことで、パターンを登録することができます。

追加した工程は、削除・順番変更・全クリアボタンが使用できます。また作成した工程パターンにつきましては、登録後でも変更更新・削除を行うことができます。

ここで登録した基本工程パターンは、受注情報入力画面の工程一覧で選択・工程挿入を行うことができます。

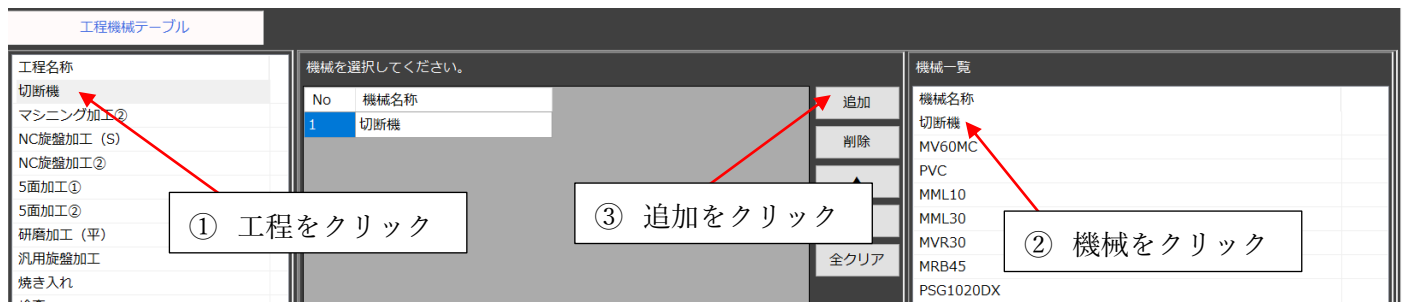
The screenshot shows the '受注情報入力' (Order Information Input) screen. It contains fields for '受注番号' (Order No.), '製番' (Product No.), '取引先' (Customer), '数量' (Quantity), '納期' (Delivery Date), and '納期オフセット' (Delivery Offset). Below these is the '登録製番構成/パターン' (Registered Product Structure/Pattern) section, which includes a table '工程を選択してください。' (Please select an engineering) and an '工程一覧' (Engineering List) dropdown menu. A blue arrow points to the dropdown menu, which is currently open and showing options like '全て' (All), 'パターン1', 'パターン2', 'パターン3', and a list of specific engineering items.

上記内容で、基本工程パターンを登録します。

[目次に戻る](#)

8. 工程機械テーブル

このマスタでは、工程マスタで登録した各工程に対し、割り当てることができる機械を設定します
工程自動割付を行う場合は必ず設定・登録する必要があります。



工程をクリックし、機械一覧から機械をクリックし、追加ボタンをクリックします。

一つの工程に対し、複数の加工機を割り付けることができます。その場合 同日ですべての機械が割付可能な場合、優先順位として上位に登録してある機械が優先で割付けられます。
それ以外では、割付可能日時が早い機械が優先されます。

追加した機械は、削除・順番変更・全クリアボタンが使用できます。

上記内容で、各工程機械テーブルを登録します。

[目次に戻る](#)

以上で、プロマネを使用するにあたり、必要な登録が終了しました。
お疲れ様でした。それでは、実際にプロマネに受注情報を入力してみましょう。